

## 東京大学と島津製作所がバイオマーカー探索リポミクスの 技術開発に関する共同研究契約を締結

国立大学法人 東京大学と株式会社島津製作所（京都市中京区）は、生理活性脂質や膜脂質などの脂質の網羅的解析技術を開発し、生活習慣病など各種疾患のバイオマーカー探索を行うことを目的とした共同研究契約を7月6日に締結しました。

東京大学は、島津製作所および小野薬品工業株式会社（大阪府中央区）の出資により、今年4月1日より東京大学大学院医学系研究科内に「リポミクス社会連携講座」（研究統括：北芳博 特任准教授）を設置しております。同講座は、ゲノム、プロテオームに続く新たな研究課題として、生理活性脂質、膜脂質などの低分子化合物を系統的、網羅的に解析し、生命維持にそれらがどのように関わるかを明らかにすると共に、生活習慣病を始めとした様々な疾患の脂質関連バイオマーカーを探索することを目的としています。

本契約により、リポミクス社会連携講座において、東京大学と島津製作所は平成26年3月31日までを研究期間とし、生体試料前処理システムの開発、網羅的脂質分析法の開発および脂質バイオマーカー探索等への応用をテーマとした共同研究を行います。また、協力講座として同大学院医学系研究科 細胞情報研究部門（清水孝雄 教授）が研究に協力します。

これまで脂質の網羅的解析は難しいとされてきましたが、質量分析計の発展により、急速な進歩を遂げています。脂質にはプロスタグランジンやロイコトリエンのようにそれ自身が生理活性を持つ化合物や、生活習慣病のような疾患に深く関与している代謝物があります。リポミクス社会連携講座は、島津製作所との共同研究により脂質の網羅的解析に特化した機器やソフトウェアを開発し、病態解析や創薬基盤技術開発などへの貢献を目指します。また、最新の脂質解析技術を用いて、脂質代謝を基盤とする生命現象や疾患メカニズムの解明に取り組みます。

### 【本件に関する問い合わせ先】

東京大学大学院医学系研究科 リポミクス社会連携講座  
北 芳博 特任准教授  
TEL：03-5841-3540 Eメール：kita@m.u-tokyo.ac.jp

東京大学大学院医学系研究科 生化学分子生物学講座 細胞情報学部門  
清水 孝雄 教授